

JFA 第49回全日本U-12サッカー選手権大会 福島県大会

実施要項

1. 趣 旨 日本の将来を担う少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。
2. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社
一般財団法人福島県サッカー協会
3. 主 管 一般財団法人福島県サッカー協会 4種委員会
4. 協 賛 U-12 トップパートナー YKK / 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド
5. 後 援 日本テレビ放送網、報知新聞社、福島民報社、福島民友新聞社、福島県、福島市教育委員会、郡山市、いわき市
6. 協 力 モルテン
7. 日 程 1次ラウンド（1～2回戦）：10月18日、19日、25日、26日（県内各地）
2次ラウンド（3回戦～）：11月3日、9日、16日（県内各地）

＜2次ラウンド日程＞
11月3日（3～4回戦） 新舞子、熱海 FS、十六沼（人工芝3）、光陽サッカー場
11月9日（5回戦／準々決勝） 十六沼（人工芝3）
11月16日（準決勝／決勝／3位決定戦） 十六沼（人工芝3）
8. 参加資格 (1) 大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して JFA 第4種に登録した団体（チーム）であること。複数チームの参加を可能とする。
(2) 選手は上記団体（チーム）に所属する選手であり、JFA 発行の選手証（本人の写真貼付済み）を有していること。
(3) 参加チーム及び選手は、「JFAU-12 サッカーリーグ 2025 福島」に参加していること。
(4) 選手の移籍については、WEB エントリー終了時をもってその期限とする。
(5) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。

(6) 参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。

9. 参 加 料 1 試合 4,000 円とする。（試合会場受付時に徴収する。）

※チーム事情により大会を棄権する場合にも参加料 4,000 円を徴収する。但し、対戦チームからは参加料を徴収しない。

10. チーム構成と条件

(1) チーム役員は参加チームを掌握指導する責任ある者とし、8 名までエントリーできる。尚、ベンチ入りできるチーム役員の数 2 名以上 5 名以内とし、ベンチ入りしたチーム役員のうち、選手への戦術的なコーチングを行う者（監督・コーチ等）は、全員が本協会公認指導者ライセンス（D 級コーチライセンス以上）を有すること。また、試合時においては、ライセンスを有するチーム役員が 1 名以上ベンチ入りすること。

※全国大会において、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者（監督・コーチ等）は、全員が JFA 公認指導者ライセンス（D 級コーチライセンス以上）を有し、かつ、少なくとも 1 名は C 級コーチライセンスを有すること。また、試合時においては、C 級コーチライセンスを有するチーム役員が 1 名以上ベンチ入りすること。

※複数チームエントリーする場合、監督・コーチの重複エントリーは可能とする。

(2) 選手のエントリーは 16 名以内とする。

(3) 大会当日、ベンチ入りチーム役員を 2 名迄追加可とする。ただし、エントリー済みのチーム役員全員が不在での当日 2 名追加は認めない。（必ず 1 名はエントリー済みのチーム役員が当日ベンチに入ること）

11. 審 判 1～2 回戦（1 次ラウンド）および 3～4 回戦（2 次ラウンド）は、帯同審判（4 人制）で行う。
11/9 の 5 回戦（2 次ラウンド）は、副審 2 名を帯同審判とし、主審と第 4 審は派遣審判とする。
準々決勝～決勝（2 次ラウンド）は 4 名すべて派遣審判とする。
※派遣審判は、県 4 種審判委員長が割り当てる。

12. 表 彰 優 勝：優勝カップ、表彰状、メダルを授与する。
準優勝：準優勝カップ、表彰状、メダルを授与する。
第 3 位：表彰状とメダルを授与する。
第 4 位：表彰状を授与する。
※全国大会への出場権は福島県大会で優勝したチーム・選手に与えられる。福島県大会での登録選手数が 20 名に満たない場合は、加盟チーム内の選手から補充することができる。
※全国大会は 2025 年 12 月 25 日～29 日に鹿児島県で行われる。
※優勝・準優勝・第 3 位のチームを 2025 年 12 月 6 日～7 日に宮城県で開催する「フジパン CUP THFA 第 13 回東北 U-12 サッカー大会」へ派遣する。

13. 組み合わせ ① 1 次ラウンド（1～2 回戦）

地区リーグ上位チームが 1～2 回戦において対戦しないように振り分け、他は抽選とする。

② 2 次ラウンド（3 回戦～）

シード制を設け、シードチームは 2 次ラウンド（3 回戦）から登場する。

抽選は、1 次ラウンドは各地区で行い、2 次ラウンドは各地区 4 種委員長が代理で行う。

- 1 4. 大会形式
- (1) ノックアウト方式で実施する。
 - (2) 2 次ラウンドは、① + ② = 6 4 チームとする。
 - ①・・・シードチーム（県リーグ 2 0 チーム + 地区リーグ上位 2 チームの 1 2 チーム）
 - ②・・・1 次ラウンド地区勝ち上がりチーム 合計 3 2 チーム
- ※各地区毎の勝ち上がりチーム数は、参加チーム数比例配分により算出。

- 1 5. 競技者の数および交代
- (1) 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。
 - (2) 登録できる交代要員及び交代の最大人数は 8 名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - (3) 試合開始前の 1 チームの競技者の数が 8 名に満たない場合は試合を行わず、得点を 0-3 とし、敗戦したものとみなす。試合中に怪我等により 8 名に満たなくなった場合にはそのまま続行する。

- 1 6. 競技規則 JFA 制定「サッカー競技規則 2024/25」および「8 人制サッカー競技規則」による。

(8 人制サッカー競技規則より抜粋)

第 12 条 競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームは競技のフィールドでプレーする競技者を補充することができる。

- 1 7. 競技会規定 以下の項目については本大会の規則を定める。
- (1) 試合時間は 40 分（20 分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは 5 分とする。規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティキックマークからのキックにより次回戦進出チームを決定する。但し決勝戦は 5 分ハーフの延長戦を行い、それでも決しない場合はペナルティキックマークからのキックにより優勝チームを決定する。
 - (2) テクニカルエリアを設置する。
 - (3) ベンチに入ることができる人数は(交代要員 8 名以内、チーム役員 2 名以上 5 名以内)とする。
 - (4) 各試合において 1 人の主審と 2 人の副審および第 4 の審判員が指名される。
 - (5) アディショナルタイムの表示については準決勝戦から実施する。
 - (6) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許されるチーム役員の数 は 2 名以内とする。
 - (7) 本大会に参加する選手は、原則として JFA の発行した選手証（電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。
 - ※電子選手証とは、JFA W E B 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またはスマートフォンや P C 等の画面に表示されたものを示す。
 - ※選手証等の提示は当該チーム試合日毎に求め、提示の期限は試合日最初の試合のマッチミーティング終了時とする。但し、特別の事例（交通障害等）による遅延の場合（大会本部へ

事前連絡が必要。)は大会本部にて協議する。

(8) ピッチサイズは原則次の通りとする。

縦 68m・横 50m・ペナルティエリア：12m・ゴールエリア：4m・センターサークル：半径 7m・ペナルティマーク：8m・ペナルティアーチ：半径 7m の円弧

(9) ゴールポスト：ゴールの内の縦 2.15m、横 5m

(10) ボール：試合球はアディダス社製「コネクト 25 プロキッズ (ADF400・4 号球)」とする。

(11) 競技者の用具・ユニフォーム

①ユニフォームは参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。

②ユニフォーム (ゴールキーパーを含む) のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

③チームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。

④選手番号については 1～99 を使用し 0 は認めない。

⑤ソックスにテープ又は他の材質のものを外部に着用する場合、チーム内で同色を利用する場合はその色を認める。

⑥アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色の利用の場合はその色を認める。

⑦ユニフォームへの広告掲示については、JFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合のみこれを認める。

⑧フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。また、アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。アームバンドのデザインや色は問わない。

(12) 大会期間中、警告を 2 回受けた者は次の 1 試合に出場できない。

(13) 退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。

(14) 中断及び対応について：試合中、悪天候・雷の際は本部の判断で中断する。再開方法は中断から 20 分様子を見、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく次回の日程にて再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。

(15) チーム事情により大会を棄権する場合は当該試合日 3 日前までに地区委員長へ連絡すること。

18. 宿泊手配 宿泊が必要なチームは、自チームにて対応とする。

19. メンバー表提出 指定のメンバー表に記入し、マッチミーティング時に 3 部提出する。

20. マッチミーティング 当該試合開始 40 分前に、試合会場本部前で行う。各チーム役員及び担当審判員は必ず出席すること。その際、指導者は指導者ライセンス証を、帯同審判員は審判証を提示する。

21. 開会式及び抽選会 実施しない。2 次ラウンドの抽選については FA4 種委員会にて行う。

22. 閉会式 ベスト 4 進出全チームが出席する。

23. 参加申込 参加チームは、WEB エントリー用紙に必要事項を入力の上、送信すること。
(申込締切日)：2025年9月20日開始～2025年9月30日 PM5時締め切り

24. 懲 罰

- (1) (一財) 福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権大会福島県大会に大会規律委員会を設置し、(一財) 福島県サッカー協会規律・裁定委員会は(公財) 日本サッカー協会の懲罰規定第3条(以下、懲罰規定という)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第25条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
- (2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
- (3) 委員構成
委員長：(一財) 福島県サッカー協会 渡辺正一規律・裁定委員会委員長
委員：福島 FA4 種役員・地区 FA4 種役員・福島 FA4 種役員より委任された者

25. その他 本要項に記載されていない事項については、(一財) 福島県サッカー協会4種委員会にて協議のうえ決定する。

26. 問い合わせ先

- (1) 大会運営全般：一般財団法人福島県サッカー協会4種委員長 石田 裕之
携帯：080-5558-6173 メールアドレス：fukushima.4.ishida@gmail.com
- (2) 試合結果：一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会広報担当 竹山功一
携帯：090-4042-0460 メールアドレス：koho@fa4.fukushima.jp